

項目名	自主防災組織の結成促進と育成強化		
大綱要旨	災害の発生を未然に防止し、災害による被害を最小限に食い止めるためには、地域住民の隣保協同の精神に基づく自発的な初期対応が重要になる。行政と連携し初期対応の核となる自主防災組織の結成促進と防災意識・能力向上のため育成強化を行う。		
改革内容	自主防災組織について先進的な都市の手法を調査・研究すると同時に、緊急雇用創出特別基金事業を活用し、自主防災組織結成促進のための指導者および訓練講師を育成し、未組織町内会に対する結成の働きかけや組織率の向上に努めるほか、既存組織に対してよりきめ細かな訓練指導などを行う。		
改革効果	市内を複数のブロックに分け、専任の結成促進指導者や講師を配置することにより、未組織町内会などに足を運ぶ回数を確保でき、組織の新規結成から育成までを一貫して行えるほか、既存組織に対しては地域の実情にあった訓練などを行うことが可能となることから、災害時における、全市的な市民力の発揮が期待できる。		
実施計画	年度	着手・実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急雇用創出特別基金事業を活用して、新たに専任の結成促進指導者10名を雇用し、未結成の町内会に積極的に向き、自主防災組織の必要性等をきめ細やかに説明しながら、組織率の向上に努める。</li> <li>・既存組織に対しては、研修会の実施や防災訓練の指導を通して、自主防災活動のあり方の再認識を図るとともに、さらなる防災知識、防災能力の向上に努める。</li> </ul>
	16年度		15年度に引き続き、自主防災組織の結成促進と育成強化に努める。
	17年度	実施	組織率40%の目標達成を図る。